

評価項目一覧 (R5 途上国森林ナレッジ活用実証調査)

団体名・資源名

評価項目	配点	評価ポイント	配点			評点	
			優	普通	劣		
実証調査	54	提案構成	① 「課題」A、および係る事業経緯や実績が明示され、公募主旨に合う	4	2	0	
			② 「ナレッジ」Bが明示され、その選択・提案に矛盾がなく、公募主旨に合う	4	2	0	
			③ 「目標」Cが公募主旨に合い、矛盾なく、妥当・適切	4	2	0	
			④ 森林保全や生計向上に資する仕組みが明示され、矛盾がなく、妥当・適切	6	4	0	
		計画	① 目標達成までの活動ステップ・成果が明示され、矛盾がなく、妥当・適切	10	7	0	
			② 感染症の移動制限リスク等も踏まえ、実施性の高い設計である	10	7	0	
			③ 効果的な工夫や独創的な手法・取組がされている	10	7	0	
他	現地・国内でナレッジが定着・普及される可能性が分かる	6	4	0			
スケジュール	6	活動予定・行程に無理がなく、実現可能と分かる	6	4	0		
実施体制	5	業務を円滑に遂行できる体制になっている	5	3	0		
実施能力 (実施団体や業務担当予定者の経験・能力)	30	① 業務を行う上で適切な財政基盤、十分な経理処理能力を有する	5	3	0		
		② 業務責任者はリーダーとしてチームを指導し、業務遂行するために必要十分な能力・実績を有する	5	3	0		
		③ 担当者は業務を遂行するために必要十分な能力・実績を有する	5	3	0		
		④ 現地協力関係者が計画遂行に必要な十分な能力・実績を有し、協力できる関係にあるか確保されている	5	3	0		
		⑤ 扱う資源や課題Aについて、知識・知見、実績・経験を必要十分に有する、または必要十分な人的ネットワークを明示している	5	3	0		
		⑥ ナレッジBについて、知識・知見、実績・経験を必要十分に有する、または必要十分な人的ネットワークを明示している	5	3	0		
経費	5	積算内訳が妥当、委託等がある場合その内容金額が適切である	5	3	0		
	100		合計	100	-	-	

注) 80点以上を採択対象とする。応募の辞退等のやむを得ない事情がないかぎり、評価点が高い案件を採択する。